

残留農薬の検査結果(令和7年度 7回目実施分)

令和8年1月30日に、県内スーパー等で生鮮野菜および冷凍野菜を購入し残留農薬のスクリーニング検査を実施しました。

検査した9検体のうち、6検体は、検査対象の農薬は検出されませんでした。
 また、2検体から検査対象農薬が検出されましたが、残留基準値を超過するものではありませんでした。
 ブロッコリー1検体は、残留農薬の基準値超過が疑われたため、正式な食品検査(収去検査)を実施しましたが、結果は基準値以下で、違反とはなりませんでした。

大分類	具体的な食品の種類	産地	検体数	不検出(※2)	検出	
					スクリーニング検査による基準値(※1)超過疑い	基準値以下
①野菜(ねぎを除く)	にんじん	オーストラリア	1	1	0	0
	かぼちゃ	メキシコ	1	1	0	0
	ほうれんそう	中国	1	0	0	1
	はくさい	中国	1	1	0	0
	ブロッコリー	エクアドル	1	0	1	0
	アスパラガス	中国	1	1	0	0
小計			6	4	1	1
②果実	オレンジ	アメリカ	1	0	0	1
	マンゴー	カンボジア	1	1	0	0
小計			2	1	0	1
③ねぎ	たまねぎ	アメリカ	1	1	0	0
小計			1	1	0	0
合計			9	6	1	2

※1 健康への悪影響を防ぐために設定された食品ごとの値です。 ※2 検出できる最小の値に満たない値であったことを意味します。